

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 地域計画連合

②事業者情報

名称：	じょうえん保育園	種別：	保育所
代表者氏名：	菅原 幸子	定員(利用人数)：	90 (84) 名
所在地：	〒 340-0002 埼玉県草加市青柳3-10-20	TEL	048-950-8243

③評価実施期間

平成30年 9月 5日(契約日)～平成31年 3月31日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

○食育年間計画に沿って食育活動を行い、保護者にも試食会を実施して園の給食の内容を伝えている

3歳以上児については本部で作成した同一食育年間計画を基に栄養士と保育士で立案している。給食の食材はできるだけ旬の物を使い、変化に富んだメニューの提供に心掛けている。誕生会の日は特別メニューとして子どもたちは楽しみにしている。日々、提供している給食や手作りおやつはタッチパネルで公開して、降園時に親子で確認ができようとしている。また、保護者の保育参加の時には給食の試食会を実施して体験をしてもらうことで園の給食についての理解を深めている。今年度は従来のプランターでの野菜づくりに加えて、園庭に小さな畑を作って栽培活動を広げた。自分たちで作った野菜を給食で食べたり、法人のバスを使ってサツマイモの苗付けと収穫を行うなどの活動を楽しんでいる。

○若い職員が多いので、業務の標準化を図るためにマニュアルを整備し活かそうとしている
自己管理マニュアルや保健衛生マニュアル、安全対策及び危機管理体制など9種類のマニュアル類が作成されている。自己管理マニュアルには保育従事者の心得として、日常保育での配慮や子どもの安全を守るポイント、日常の環境整備等、子どもたちが安全に安心して過ごすことができるような内容になっている。保育者の姿勢や環境整備など配慮すべき事項が具体的に記載されているので、確認しながら保育をすることができるように解りやすくなっている。

◇特にコメントを要する点

○子どもが自分から玩具を選んだり、じっくり遊ぶことのできる保育室環境の工夫が望まれる
3歳児から5歳児の子どものロッカーにはクレヨン、粘土、画帳などが置かれている。玩具類はクラスの押し入れの中に収納され、保育者が出したり子どもの要求で出したりしている。子どもが遊びたいと思う玩具を手にとれる場所に置くなど、子どもの主体性や発達を考えた玩具の種類や数なども含めた保育環境の工夫。また、集団活動の中でも、子どもが集中してじっくり落ち着いて遊ぶ姿を保障するためのスペースの確保などの工夫や検討が望まれる。

○人材育成などに関する体制を確立し、個別の研修や育成計画の策定などを検討して、職員のやる気と働きがいのさらなる向上に活かされたい

職員は希望する研修にできるだけ参加できるように配慮がなされており、受講後は報告書を取りまとめ職員会議の場などで発表し共有がなされている。人材育成に関する基本的な方針を整理し法人としての方向性を確立し、各職員の保育活動の質向上、保育者としての資質を高める取り組みをさらに進められたい。職種別や階層別の研修計画を整え、専門性などのさらなる醸成に向けて園内研修や保育活動に活かされたい。また、業績評価・能力評価・人事評価などに関する評価体制を検討し、勤務評定などにつなげられたい。職員の将来的な展望、希望や要望などを整理し、これまで学んできた内容や経験、経歴なども考慮して個別の研修・育成計画として取りまとめ、人材の育成・職員相互の高め合いにつなげることで、やる気・働きがいのさらなる向上に活かす取り組みにも期待したい。

○本部の中長期計画・構想などを取りまとめ、保育活動の展望や人材の育成確保、保育環境の充実などに関する園の中期計画策定も検討されたい

本部の目指す保育の方向性、将来の姿や構想などを取りまとめ、中長期計画あるいは構想として明文化して整理されることを期待したい。また、将来像などを踏まえて、園の全体的な計画を中心とした今後の保育活動の展開や人材の育成・確保、玩具や絵本などの整備を含めた保育室内の環境の充実などに関する職員全員での検討・協議を進めながら、園独自の中期計画として整理することも検討されたい。その際には、職員間で達成状況などが確認しやすく、目標として明確な指標の設定なども含めて協議を進められ、事業計画としても確立されたい。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

「特に評価の高い点」の項目①

サツマイモの苗植え・収穫、園庭の畑で栽培した野菜の収穫が主だったので、今後は収穫までに留まらず、給食室職員と共に調理工程も含めた食育計画を考えていけたらと感じる。

項目②

マニュアル全体を職員が再確認することで、より充実した保育を提供できるよう進めていきたい。

「特にコメントを要する点」の項目①

保育室の環境整備は、職員がやり方を工夫しながら、子どもの主体性を大切にできるように整備を進めていきたい。

項目②

園内研修をこまめに行い、職員の質の向上に向けて取り組めるようにしたい。

項目③

上層部とも検討し、明確な目標設定等も含め、見直しを進めていきたい。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり